

# REIWA 詩人パーフェクト File

## 第 4 回 原島里枝、『詩と散文 人魚転生後 BL & GL アンソロジー』

渡辺八畳

起きて半畳寝て一畳、渡辺八畳ですどうもどうも。

どの業界も一定の人が同じ立ち位置に居続けるということはなく、常に新人が下から突き上げてきます。これは現代詩とて例外ではないです。

とはいえ、詩の業界が抱えている問題の一つとして新規参入のしにくさがあります。令和へと元号が変わった現在も新人は現れ続けており、その中には注目するに値する方もいらっしゃるものの、彼らを紹介するとして詩誌はあまりにもスペースが無く、そして反応が遅い！

そういうわけでして、2018 年度『詩と思想』現代詩の新鋭に選ばれ、令和元年に私家版で詩集を出した、まさに「令和詩人」である渡辺八畳自身が、これから台頭してくるであろうホープを独断と偏見で紹介していこうというのが、本企画の趣旨でございます。しばしお付き合いいただけたらありがたいことです。

～ ～ ～ ～ ～

いやはや、コロナ大変ですねコロナ。コロナウイルスは瞬く間に世界中へ広まり、今も終わりが見えない。私もね、33 号の最後で宣伝した展覧会はできたんですけど、それに続いて 4 月に行う予定だった展覧会が延期になってしまったんですよ。延期だからまだ希望があるけど、周りには折角のイベントが中止となってしまった方々もたくさんいて、心が痛む。私もサークル参加する予定だった文学フリマ東京も中止になったイベントの一つです。この日に向けて新刊を用意していた方々がたくさんいただろうに、悔やまれる。

そんな中で少しでも応援しようと思い、昨年 11 月に行われた文学フリマ東京で頒布された詩誌およびその主催者を紹介しますね。

その名もズバリ、原島里枝氏による『詩と散文 人魚転生後 BL&GL アンソロジー』！

原島氏は『詩と思想』2020年4月号でも現代詩の新鋭として選ばれたため、知っている方は多いでしょう。私はそれよりもだいぶ前より Twitter でフォロー・フォロワー関係でしたが、しっかりと対面したのは去年の文フリでした（私がサークル参加した去年ポエケットにもいたらしいが、会話する機会はなかった）。

兎にも角にも、まずは原島氏が発行した人魚転生後 BLGL をご覧いただきましょう。

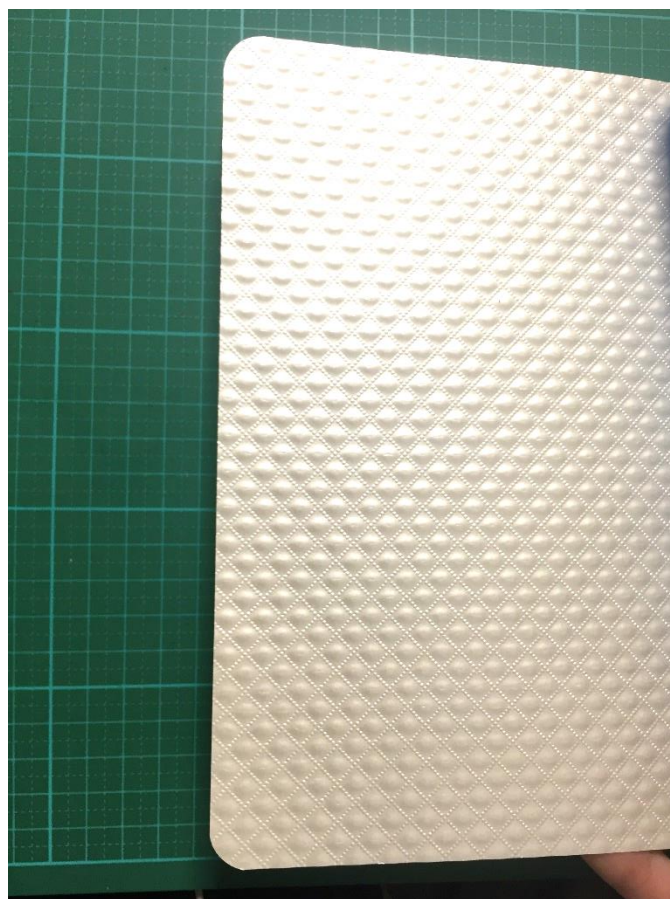


画像からもその完成度がわかるでしょう。そうです、今回は詩作品ではなく、そのパッケージたる同人誌を中心に紹介します。

まずもって目がいくのが表紙のイラストでしょう。これは「みこと」氏によるものです。現在のカルチャーを真正面から捕えたタッチのイラストでしょう。そうなんですよ、まずイラストがいいんですよ。ってのは絵が上手いということもそうなのですが、ちゃんと人々の興味を惹くものだという事でもして。商業詩集は素っ気なくて内容がわかりにくい、読書欲がさして湧かない表紙デザインのものが多いです。これは表紙に惑わされず詩自体を見てほしいという表れでもあるものの、自身の作品を世に広めようとしたときに何のプラスにもならず、かえってマイナスになってしまう危険性だってあります。その中において、このようにキャッチーな表紙を設けた人魚転生後 BLGL は称賛に値します。

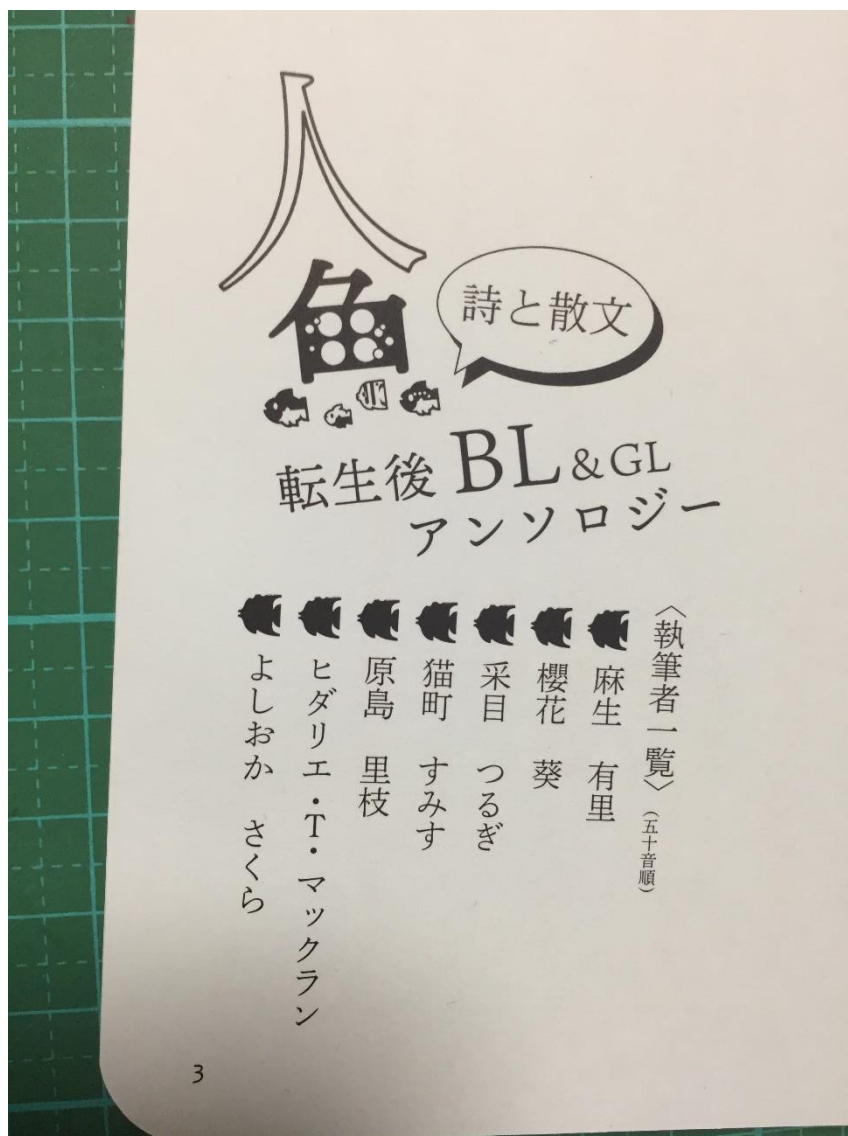
また表紙の装丁も非常に凝っている。貝殻の裏側のような、独特な PP 加工を施し、さらに冊子名を金の箔押し。角も丸く加工されている。さらにオビがにくい。オビがあるだけで本の豪華さが格段に上がる。

極めつけは遊び紙。



まるでジュエリーのようなこの紙はパールキルトペーパーという特殊なものです。エンボス（凸凹）加工はさることながら、名前にあるように真珠を彷彿とさせる乳白色が特徴です。

もちろんこの本の良さは表紙だけに留まりません。

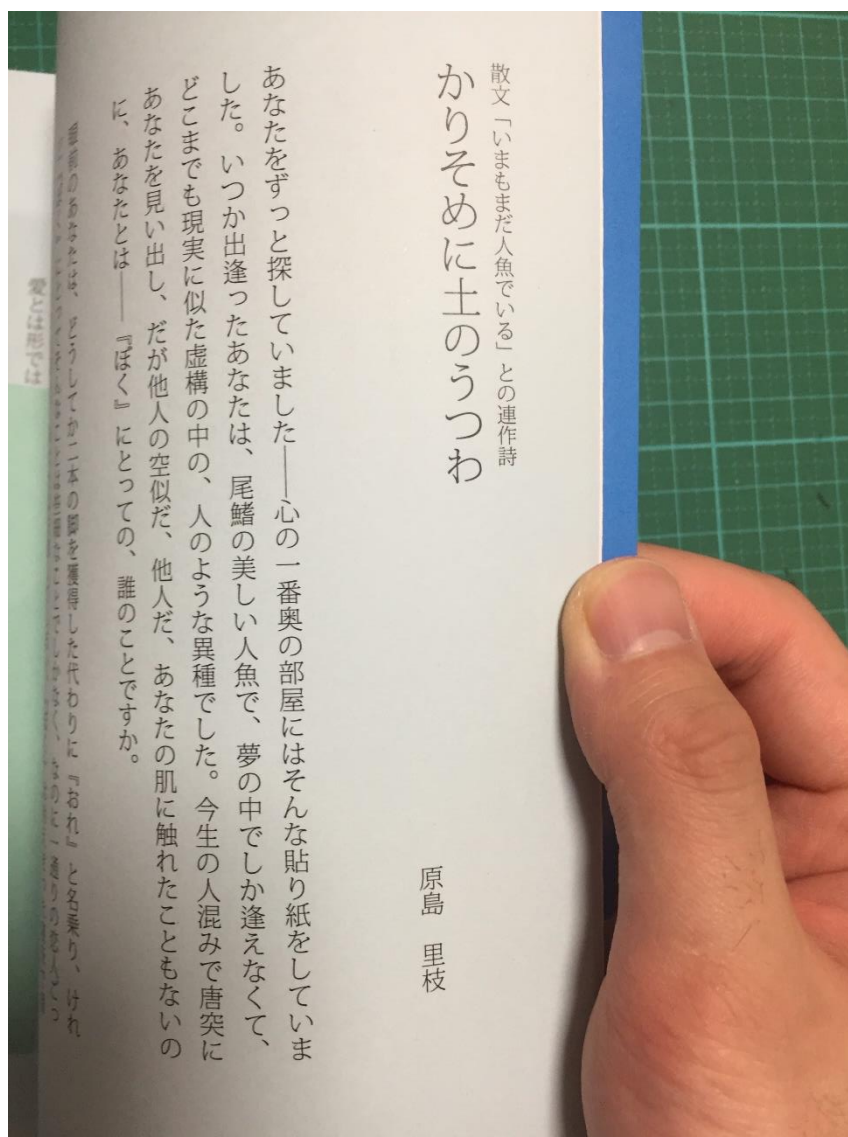


本文も青い紙を使用しており、人魚というテーマにマッチしています。ロゴも特徴的です。

「人」は袋文字、対して「魚」は…が魚になっていたり空白が泡となっていたりと、特殊な



形になっています。「魚」に関してはこの本に合わせてつくったものでしょう。こういった細部からも拘りが強く感じられます。



冊子内にはいくつかのフォントが使われています。その内、本文に使用されているものを調べてみると、おそらく「小塚明朝 M」であることがわかりました。これは Photoshop や illustrator、InDesign が作成したフォントです。単体での価格は 1 万以上、プロも使用する本格化であるため使用すれば画面が格段に良くなります。

さて、では中身はどうかってお話ですが、今回あえて語らないでおこうと思ひまして。なぜって、気になるならぜひ次の文学フリマへ行って買えばいいんですよ！ 11月に開催予定ですし、そこまでにはコロナ騒動が収まっていることを祈りましょ。一応、待てないって方は原島氏の通販「[月の未明](#)」から購入が可能です。

～ ～ ～ ～ ～

今回は装丁のみに注目して詩人を紹介してみました。やはりね、作品をどのようにパッケージするかってのも創作の一つなんですよ。原島氏はそこへ非常に自覚的でしょう。

ちょっと宣伝させてもらいますね。毎度毎度勝手に宣伝入れてアレですけど、私も今回は文フリ用の同人誌が在庫に成っちゃったので大変なんすよ。



渡辺八畳新詩集『非現実の人たちへ』。二次元美少女たちを欲望のままに陵辱し尽くすリョナ系詩集です。こちら、「[自然体ストア](#)」にて購入可能です。サイト内にサンプルがありますのでぜひご覧ください。メールでのお問い合わせ (w.hachijo@gmail.com) も受け付けています。

それじゃ、今回もありがとうございました～！